

事業所名

児童発達支援ビックママスーパーキッズ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7

年

2月

7日

法人（事業所）理念		〇子どもたち一人ひとりに寄り添い生きる力を育みます。・一人ひとりをかけがえのない存在として、あたたかく子どもたちに寄り添い支援します。・子どもたち一人ひとりの伸性を伸ばし「生きる力」を育みます。						
支援方針		生活能力の向上、社会との交流を図ることができるように支援する。・子どもたち一人ひとりの違いを認め、自己肯定感を育てます。・遊びや活動を通して「自分で選び」「自分で決める」主体性を大切にします。・一步一步できる喜びを体験させ、小さな自立を積み重ねて達成感と自尊心を育てます。・楽しみながら学べる、創造的な空間（居場所）を提供します。・友達との関わりや多彩な集団活動を通して発達段階に合った社会性を育てます。・家族との連携を深め家族支援（レスパイト）の視点を大切にします。・将来の就労を見据え、その子らしく生きていける生活する力を育みます						
営業時間		10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	〇基本的な生活習慣の習得（挨拶、身辺処理、衣服の着脱、食事、排泄等、生活に必要な基本的機能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、こどもの状態に応じて適切な支援をする。）						
	運動・感覚	〇姿勢と運動、動作の基本的機能の向上（体幹の維持、上肢、下肢の運動・動作の改善及び習得、ボディイメージの形成） 〇手指の機能訓練（創作的活動・手指を使った遊び）						
	認知・行動	〇数、大小、色等の基本的概念の習得（絵本・絵カード・パズル・積み木等） 〇感覚を使い必要な情報を収集し認知機能の発達を促す（ブロック・しっぽ取り・ボール遊び等） 〇活動の切り替えの促しにタイマーを使用						
	言語 コミュニケーション	〇指さし、身振りなどを用いた意志の伝達を育む 〇言葉の習得（読み聞かせ・絵カード等を使ったSST）、発語を促す 〇コミュニケーション能力の獲得（小集団での集団遊び・支援者との関わり・運動療育）						
	人間関係 社会性	〇ひとり遊びから集団・象徴遊びへの支援（ごっこ遊び） 〇集団への参加、手順やルール理解（ルールのある遊び・役割分担）						
家族支援		・指導後のフィードバックや、面談を通して、発達状況や支援ニーズの確認 ・お子さまの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い助言を行う			移行支援		・具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・併用利用先（保育園・幼稚園・こども園）とのこどもの状態や支援内容の共有	
地域支援・地域連携		・相談援助事業所との連携 ・通園先や併用利用先との情報共有、連携			職員の質の向上		社内研修〈入職時研修・職員研修（年間計画に基づく）・療育研修〉 社外研修〈各種勉強会への参加〉	
主な行事等		季節のイベント（お花見・ハロウィンやクリスマスなど） ・季節の制作						